

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第7回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成24年7月10日（火）AM10時30分～11時50分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

構成メンバー

入居者 2名（グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名

入居者家族 3名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名

柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 4名（施設長・特養統括M・グループホーム管理者・事務長）

構成メンバー総数 15名

当日参加者

入居者 1名（グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名

入居者家族 3名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名

柏原市職員 2名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 4名（施設長・特養統括M・グループホーム管理者・事務長）

出席者総数 15名

議題・式次第等

開会挨拶（施設長）

特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

グループホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）

開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

6月6日当施設太寿に、会計検査院による実地監査がありました。

法人が開設し34年を迎えましたが今回初めてのことです。検査の結果、特に指摘が無く終わりましたことをご報告いたします。

特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

グループホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

前回懸案事項の経過報告

今回は特にありませんでした。

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

地域代表・・・要望ではありませんが、特養ホームに入居されている方で介護度が下がり（状態が良くなり）、要支援となった場合はどうなるのでしょうか？

事業者・・・特養は介護度1から5までの方が入居できる施設であるため、要支援となった場合は利用できません。万一そうなった場合、市に対し再度申請（不服申し立て）を行う、私どもがお手伝いできることとしましては、在宅に戻るために在宅のケアマネやサービスに連携をする、ほかの施設を紹介するなどとなります。

入居者家族・・・入居者の服薬について、薬の種類（袋）が多い方はひとまとめにしてホチキスでとめていますが、手の不自由な方は手に力が入らないため、口で切って開封されています。それが口に入れば危険かと思えます。例えば、そばにいるスタッフが代わりに開封してあげるなどの工夫があればと思えます。

事業者・・・すぐにでも各ユニットリーダーと連携を図り危険が及ばない対応を行います。

地域 CSW・・・グループホームのレクレーションについて入居者・家族からの報告以外で何か要望などはありますか？

事業者・・・あるご家族様より自宅に本が多数あり、それを寄付いただき、入居者の皆様に読書を楽しんでいただくことを考えています。

地域包括担当・特養の退去者のうち看取りされた方について

事業者・・・6月中旬より体力が低下し、救急車で2度搬送された方が、年齢的にこれ以上治療が難しいとの医師の判断により終末介護の対応を行い、終末間際までに親族・知人の方々とじっくり過ごす時間が取れ大変有意義であったかと思えます。

次回開催は9月11日（火）AM10：30～11：30の予定です。